



2025

Kumamoto Prefectural
Hitoyoshi High School Information



熊本県立人吉高等学校

全 日 制

定 時 制



熊本県立人吉高等学校長
高田 拓

人高は「楽しく学び、笑顔があふれる」学校です

人吉高校は、人吉球磨地域の拠点校として、大正13年(1924年)に創立され、今年102年目を迎える伝統校です。これまで、約4万名の卒業生が、人吉球磨地域はもとより、全国各地や海外で活躍しておられます。

本校には、全日制課程、定時制課程、五木分校の3つの特色ある課程・分校があり、一人一人の多様な進路を実現する普通科高校として、地域から大きな期待と信頼を寄せられている学校です。

人吉高校の生徒(人高生=じんこうせい)は、学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動、学校行事、ボランティア活動等の特別活動に主体的に取組み、楽しく充実した高校生活を送っています。

各課程、分校の特色の一部を紹介します。

<全日制課程>

地域で学び、世界とつながるための資質能力を身につける

★総合的な探究の時間

令和6年度までの文科省の指定事業で構築した探究活動の手法を用い、個人研究・グループ研究を行い生徒の主体的で新たな学びを推進

★グローバル教育活動

英語検定の取得、更にイングリッシュキャンプや海外語学研修への参加等を通じ、総合的な英語能力を身に付け、国際社会での活躍を目指す

★充実した進路指導により、一人一人の進路目標を実現

★魅力的な部活動や学校行事(体育祭、文化祭、滞行〔相良三十三観音巡り〕など)で豊かな心と体を育成

<定時制課程>

一人一人を大切にし、可能性を広げる独自のカリキュラム

★二つの類型から自分に合った学びを選択でき、ICTを活用した新たな学びを推進

★文化祭(人定祭)など、生徒が主体的に活躍できる学校行事が充実

★特色ある探究活動とキャリア教育により地域貢献できる人材を育成

<五木分校>

一人一人が輝く分校生

★豊かな自然の中で、ICTを活用したり、東京大学先端科学技術研究センターとの連携を通じたりして、少人数で伸び伸びと学べる環境

★地域と連携した学校行事や特別活動を通し、一人一人が活躍

★個性と自主性を尊重し、自己管理能力と自己実現に向かう心を育成

あなたの「夢」を実現させるための充実した高校生活を送る環境が人吉高校にはあります。あなたの素晴らしい人生を作り上げるための一歩を人吉高校で踏み出してみませんか?



人吉高等学校沿革

人吉中学校

大正 13 年 4 月 熊本県立人吉中学校創立
昭和 8 年 10 月 創立 10 周年記念式典挙行

人吉高等女学校

大正 5 年 4 月 球磨郡立実科女学校創立
大正 7 年 4 月 球磨郡立実科高等女学校と改称
大正 12 年 4 月 熊本県立人吉高等女学校と改称

人吉高等学校

昭和 23 年 4 月 学制改革により、人吉中学校と人吉高等女学校
が統合されて熊本県立人吉高等学校が発足
昭和 23 年 5 月 定時制課程創設
昭和 39 年 11 月 創立 40 周年記念式典挙行、教育綱領制定
昭和 41 年 3 月 創立 40 周年記念体育館竣工
昭和 47 年 1 月 熊本県立人吉高等学校五木分校創立
(4 月に第 1 回入学式)
昭和 48 年 3 月 寄宿舎「凜然寮」竣工
昭和 48 年 10 月 新校舎落成並びに創立 50 周年記念式典挙行、
校歌制定
昭和 57 年 10 月 五木分校開校 10 周年記念式典挙行
昭和 58 年 10 月 創立 60 周年記念式典挙行
昭和 63 年 3 月 セミナーハウス「秀峰館」竣工
平成 4 年 10 月 五木分校開校 20 周年記念式典挙行
平成 5 年 3 月 第二体育館竣工
平成 5 年 10 月 創立 70 周年記念式典挙行
平成 8 年 10 月 創立記念鍛錬遠足「滞行」第 1 回を実施
平成 13 年 11 月 教育スローガン「磨き鍛えん青春の志高く」制定
平成 14 年 10 月 五木分校開校 30 周年記念式典挙行
平成 15 年 11 月 創立 80 周年記念式典挙行
平成 19 年 10 月 五木分校新校舎落成記念式典挙行 (9 月に移転)
平成 24 年 10 月 五木分校開校 40 周年記念式典挙行
平成 25 年 10 月 創立 90 周年記念式典挙行
平成 26 年 10 月 人吉高校同窓会グラウンド竣工
平成 29 年 9 月 寄宿舎が人吉球磨地域共同寄宿舎となる
令和 4 年 4 月 3 年間の文部科学省指定「新時代に対応した高等
学校改革推進事業(創造的教育方法実践プログラム)」
令和 4 年 10 月 五木分校開校 50 周年記念式典挙行
令和 5 年 11 月 創立 100 周年記念式典挙行



入学定員

課 程	定員数
全 日 制	280 名
定 時 制	40 名
五木分校	40 名

卒業生数

人吉中学校	3,371
人吉高等女学校	3,837
人吉高等学校 (分校・定時制含む)	男 16,503 女 15,897
総数	39,608



人吉中学校校旗



人吉高等女学校校旗



人吉高等学校校旗

「祥風」像

創立 80 周年を記念して建てられ
た人高のシンボルの一つです。
母校の永遠なる発展と人吉球磨
の地から有為の若人を輩出して広く
国内外で活躍して欲しいとの願い
が込められています。

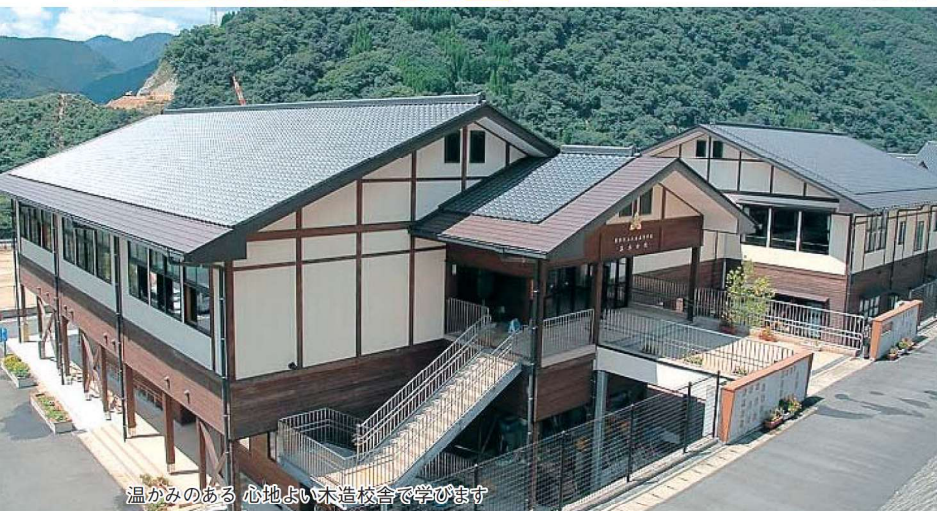


五木分校

人吉高等学校 五木分校

Hitoyoshi High School Itsuki Branch

一人一人が輝く
分校生



温かみのある心地よい木造校舎で学びます



防災まち歩き

一人一人が輝く分校生！



五木分校の特色

1 学習活動

きめ細かな指導に基づく学習活動はもちろん、個別指導や五木村の魅力を探究する「五木分校プロジェクト」、基礎力充実のための学校設定科目「ステップアップ」の実施、ICTの有効活用等、分校ならではの豊かな学びがあります。また、生徒同士はもちろん、生徒・職員間も和やかで、様々な行事や活動に、ともに和気あいあいと取り組んでいます。



2 地域と環境

地域の人々の強い要望で昭和47年に設立され、平成19年に現校舎へ移転しました。地域に温かく支えられている学校です。五木村からも多くの支援や援助をいただいております。今年度からは、通学費の補助も決定しています。

人吉市から車で約40分(約30km)、あさぎり町から約35分(約25km)、周囲の景観もすばらしく、四季折々の美しい風景が楽しめる豊かな自然環境の中に位置しています。



生徒数

学科 \ 学年	1		2		3	
	男	女	男	女	男	女
普通科	3	5	3	2	1	1
小計	8		5		2	
合計	15					

在校生 Message

生徒会長
中村 空斗

五木分校は雄大な山々に囲まれた学校です。生徒数15名と小規模な学校ですが、生徒同士や先生との仲の良さ、自分の個性を磨き伸ばすことのできる学校です。五木分校には「五木分校プロジェクト」という授業があります。生徒と先生で畑作業を行ったり、東京大学の先生方と一緒に勉強をしたり、自分の気になったことと真剣に向き合う事ができます。

少人数だからこそ一人一人が主人公になる学校です。他の学校では送ることのできない学校生活を私達と過ごしませんか？



くわしくは
HPを
ご覧ください



門松作成



みんなで楽しみながら畑作業♪



プール掃除



新社会人就職セミナー

教育課程 (R7年度)

学年	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	学校設定科目	総合的な 総探の時間
1 年	現代の国語 (2) 言語文化 (2)	公共 (3)	数学Ⅰ (4) 数学A (1)	科学と 人間生活 (3)	体育 (3) 保健 (1)	書道Ⅰ (2)	英語コミュニケーションⅠ (3) 論理・表現Ⅰ (2)	家庭総合 (2)		ステップ アップ (1)	五木分校 プロジェクト (1)
2 年	論理国語 (3) 古典探究 (2)	地理総合 (2) 歴史総合 (2)	数学Ⅱ (3) 数学A (1) 数学B (1)	化学基礎 (2) 生物基礎 (2)	体育 (3) 保健 (1)		英語コミュニケーションⅡ (2) 論理・表現Ⅱ (2)	家庭総合 (2)		ステップ アップ (1)	五木分校 プロジェクト (1)
3 年	論理国語 (3) 古典探究 (2)	地理総合 (2) 歴史総合 (2)	数学Ⅱ (3) 数学B (1) 数学C (1)	化学基礎 (2) 生物基礎 (2)	体育 (3)		英語コミュニケーションⅢ (3) 論理・表現Ⅲ (2)		情報Ⅰ (2)	ステップ アップ (1)	五木分校 プロジェクト (1)

総合運動部【バドミントン】

平成 29 年度 人吉球磨大会ダブルス・シングルス 優勝
平成 30 年度 人吉球磨大会シングルス 優勝
平成 31 年度 人吉球磨大会シングルス 優勝

総合文化部【科学】

平成 7 年度 日本学生科学賞 内閣総理大臣賞受賞
平成 20 年度 県高校理科研究発表会生物部門 最優秀賞

総合文化部【パソコン・写真・ART・文芸】

令和 4 年度 第 69 回 NHK 全国高校放送コンテスト熊本県大会
創作ラジオドラマ部門 第 1 位 同全国大会準々決勝進出
第 66 回西日本読書感想画コンクール熊本県審査 入選
第 35 回熊本県高等学校総合文化祭「標語」部門 優秀賞
令和 4 年度高文連写真専門部後期写真コンテスト 入選
令和 5 年度高文連写真専門部春期写真コンテスト 入選
令和 6 年度高文連写真専門部春期写真コンテスト 入選

部活動



卒業後の主な進路

進学先

四年制大学

鹿児島大学 熊本学園大学
崇城大学 志学館大学
平成音楽大学 活水女子大学
福岡女学院大学

専門学校等

熊本工業専門学校
平岡調理製菓専門学校
福岡デザインコミュニケーション専門学校
北海道立漁業研修所
九州技術教育専門学校
西日本教育医療専門学校

短期大学

中九州短期大学
西九州大学短期大学部
尚綱大学短期大学部
大分県立芸術文化短期大学

熊本高等技術訓練校
電気配管システム科・自動車整備科
上天草看護専門学校
人吉看護学院
奈良保育学院
熊本デザイン専門学校

就職先

球磨・人吉管内

球磨地域農業協同組合
村田産業
あゆの里
株式会社ミート丸真

熊本県内・外

日本郵便株式会社
株式会社阿蘇ファームランド
高原本材株式会社
日野出株式会社

株式会社ナビック九州工場
サンロード (株)
五木村森林組合
株式会社 J・T・S
宮本電機株式会社

HITOYOSHI (株)
五木村振興公社
株式会社ハヤタ
龍生園

公務員

五木村役場
湯前町役場
自衛官候補生



おもな行事

五木分校生の1年間の学校生活をのぞいてみよう！



April

- ◆ 入学式
- ◆ 新入生歓迎行事



入学式



くわしくは
HPを
ご覧ください



<http://sh.higo.ed.jp/itsukish/>

May

- ◆ 五木村保小中高合同大運動会
- ◆ 中間考査



合同大運動会 カラーガード

June

- ◆ 生徒総会

July

- ◆ 生徒会役員改選
- ◆ 期末考査
- ◆ 収穫祭

August

- ◆ インターンシップ (2年)
- ◆ バドミントン学年別大会



収穫祭 協力して調理



五Pのスライド発表

September

- ◆ 学びの基礎診断 (3年)

October

- ◆ 中間考査
- ◆ 芸術鑑賞会 (全日制と合同)



分校農園にて

November

- ◆ バドミントン新人戦
- ◆ 文化祭【五文祭】(隔年実施)

December

- ◆ 期末考査
- ◆ 校内長距離走大会
- ◆ 1・2年合同修学旅行 (隔年実施)



分校名物「大鳳あげ」



防災まち歩き

January

- ◆ 学びの基礎診断 (1・2年)
- ◆ 五木村新春駅伝大会
- ◆ 百人一首大会
- ◆ 3年学年末考査

February

- ◆ 送別球技大会
- ◆ 1・2年学年末考査



一人一人が輝く 五文祭！

March

- ◆ 卒業式
- ◆ 高校入試

五木分校卒業生だより ～先輩達の生の声をお届けします!～

進学先 大分県立芸術文化短期大学 (進学)



大久保 衣音

3年間という月日があっという間に過ぎて「もう卒業するの!？」と周囲も自分も驚いています。振り返ってみると、他校では学べないことを五木分校でたくさん学べました。例えば、分校は人数が少ないので一人で役職をいくつも持ったり、必然的に人前に出る機会が多いことから、責任感を前よりも持つことができて人前でも自分の意見を堂々とできるようになりました。次に、皆さんも御存知の通り私たちのクラスは一人一人ユニークです。なので入学当初はぶつかることもたくさんありましたが、そのたびに話し合っ互いを理解し合い日々を重ねていきました。それぞれクラスメイトの言動を通して、新しい視点を発見できたり、考え方の幅を広げられたりすることができました。

最後に、入学当初から今に至るまで親身になってくださった先生方、ありがとうございました。今までこんなに心の距離に近い先生に出会ったことがなく、入学してからずっとアットホームな対応はいつも心温まるものでした。卒業後は五木分校で学んだことを活かして夢に向かって歩み続けていこうと思います。本当にありがとうございました。



五木クエストのポスター
大久保衣音さん作

就職先 宮本電機株式会社 (就職)



西 克晟

3年間で、色々なことを経験することができました。1年の時に大変なことを経験して、高校は中学の時のようにいかないということを感じました。それから、同じようなことを繰り返さないようにするために日々の宿題やテスト勉強を頑張っていくことをしていったことで、頑張ったりやり遂げることができて良かったと思いました。五木分校で、自然について勉強することができて、五木の森林や特産品のことを五Pで学ぶことができて五木分校に入って良かったと思えました。高校で社会人になるために必要なことを色々学ぶことができて良かったです。この3年間は、いろいろと楽しかったことや苦労したこともあったけど、それを乗り越えていけたので良い3年間でした。先生方には、感謝してもしきれません。この3年間本当にありがとうございました。

進学先 西九州大学短期大学部 (進学)



西 こもも

私は、高校進学について考える際、在学中の家族がいること、少人数での教育が行われていることを理由にこの学校に進学することを決めました。高校に通い始めてすぐのときは、正直このメンバーで3年間やっていけるのかとか、中学校で学校に行けない時期があったことで、高校も1年のうちに潰れてしまっ通えなくなるんじゃないとか、たくさんの不安がありました。気がつけば進級して2年生になり、3年生となり進路が決定していました。5人というこの少ない人数で3年間過ごすことができ、他の学校では経験できないようなことをたくさん経験させていただきました。私の中でこの3年間の高校生活は、9年間の小中学校生活よりも遥かに楽しく、充実したものでした。3年間、本当にあっという間に過ぎて、私達の代から「五木クエスト」も始まり、他の学校だけでなく今までの先輩方も経験したことのないような経験と数多くの表に立つ場面があり、中学時代や高校に入学したての頃よりも精神的にすぐ強くなれた気がします。先生方、先輩方、後輩の皆、地域の皆様、保護者の皆様、そして色々あったけど3年間一緒に生活してくれた同級生のみんな、今までありがとうございました。高校を卒業して、皆バラバラの道に進むことになりますが、新天地や新たな環境でもここ、五木分校での経験を活かして頑張ります。応援よろしくお願いします。3年間、本当にありがとうございました。

就職先 社会福祉法人 ペートル会 (就職)



宮原 彩華

私はこの3年間で様々なことを学び、経験することができました。そこで、五木分校で過ごした3年を振り返ってみました。1年生では、不安ばかりで入学し学校生活に慣れ同級生と仲良く慣れるかといっぱいいっぱいでした。2年生では、生徒会長になり文化祭のテーマを考えたりしました。3年生では、いよいよ本格的に就職活動に入り、面接練習や作文などをしました。自分を言葉で表現することが苦手で、苦戦しましたが、先生方のアドバイスもあり無事内定することができました。3年間長いようであっという間でした。でも一日一日がとても濃く、思い出がたくさんできました。

そんな私は五木分校入学して成長できたことは、わからないところを質問に行くこと、人前にたって発言することです。ですが私には相談する力がなく、一人でやってみようとするので直していきたいです。

最後に、五木分校に入学して先生方の体験談や授業がとても楽しく、もう先生方の授業が受けられないのは悲しいですが思い出として忘れないようにしたいです。3年間ありがとうございました。

進学先 鹿児島県立宮之城高等技術専門校 (進学)



中村 到舞

3年間、この五木分校では様々な経験をしたり沢山のことを先生方や友達と一緒に学ぶことができました。先輩方は修学旅行や分校同盟などいい思い出ばかりです。運動会などの行事で、私は毎年貧血でぶっ倒れたり、徒競走のときに裸足で走り、足の裏が溶けて血だらけになったのもいい思い出です。他にも長距離走大会ではゴールした後、まだゴールできていない人のところへ何度も励ましに行きました。お腹を壊すほど食べすぎたりもしました。先生達が親身に寄り添いサポートしてくださったおかげで無事に進路も決まり、これからの将来に向けて技術や高校生活では学べなかったことをこの五木分校での経験を糧に次の場所で学んでいきたいです。友達や先生方と会う機会が減るのは誠に残念ですが、たまに学校に顔出しできたらいいなと思います。最後に先生方にはほんとに沢山の迷惑をかけまくりながらも、私達を指導して下さり感謝の気持ちでいっぱい言葉では表せないほどです。本当に3年間ありがとうございました。





同窓会について

澪（みお）記念賞

〈目的〉在学中に顕著な功績（人物・学業成績・部活動等）を挙げた生徒を表彰し、記念品を贈り生徒の励みにする。

〈名称の由来〉旧制人吉中学校初代校長九ノ里虎之助先生が、岩を激しく砕く清冽な球磨川にちなみ、当時の文集に「球磨の澪」の名を得られた。その一字をとり、この賞を名付けた。

部活動奨励金

県大会で優れた成績を残し、全国大会や九州大会へ勝ち進んだ生徒個人や団体に対して交付される。



熊本県立人吉高等学校

全日制

定時制

〒868-8511 熊本県人吉市北泉田町350番地
TEL 0966 (22) 2261 FAX 0966 (22) 1522
<https://sh.higo.ed.jp/hitoyoshi-z/>



本校ホームページ



学校案内の映像もご覧いただけます



人吉高校マスコット「じんきち」

熊本県立人吉高等学校 五木分校

五木分校

〒868-0201 熊本県球磨郡五木村甲2672-61
TEL: 0966-37-2877 FAX: 0966-25-9121
<https://sh.higo.ed.jp/itsukish/>



五木分校ホームページ



五木村 PR キャラクター「いつきちゃん」